

「投資信託及び投資法人に関する法律」が一部改正され、2014年12月1日以降に計算期間(または作成対象期間)の末日を迎えるファンドより運用報告書が「交付運用報告書」と「運用報告書(全体版)」に二段階化されることとなりました。「運用報告書(全体版)」の入手方法につきましては、本表紙の<閲覧方法>をご覧ください。

第58期末(2015年2月20日)	
基準価額	8,631円
純資産総額	228百万円
第53期～第58期 (2014年8月21日～2015年2月20日)	
騰落率	12.3%
分配金合計	240円

(注)騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

#### <閲覧方法>

右記[お問い合わせ先]ホームページアドレスにアクセス⇒上部「運用状況」のタブを選択⇒「運用状況一覧」ページを表示⇒当ファンド記載の中にある「運用報告書(全体版)」を選択

# イーストスプリング 南アフリカ債券ファンド (毎月決算型) 愛称:虹の国

### 追加型投信/海外/債券

第53期(決算日 2014年9月22日)  
 第54期(決算日 2014年10月20日)  
 第55期(決算日 2014年11月20日)  
 第56期(決算日 2014年12月22日)  
 第57期(決算日 2015年1月20日)  
 第58期(決算日 2015年2月20日)

作成対象期間(2014年8月21日～2015年2月20日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング南アフリカ債券ファンド(毎月決算型)」は、2015年2月20日に第58期の決算を行いました。

当ファンドは、主として南アフリカ共和国の債券に実質的に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

当作成期につきましてもこれに沿った運用を行ってまいりました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

## イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

### 【お問い合わせ先】

電話番号:03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

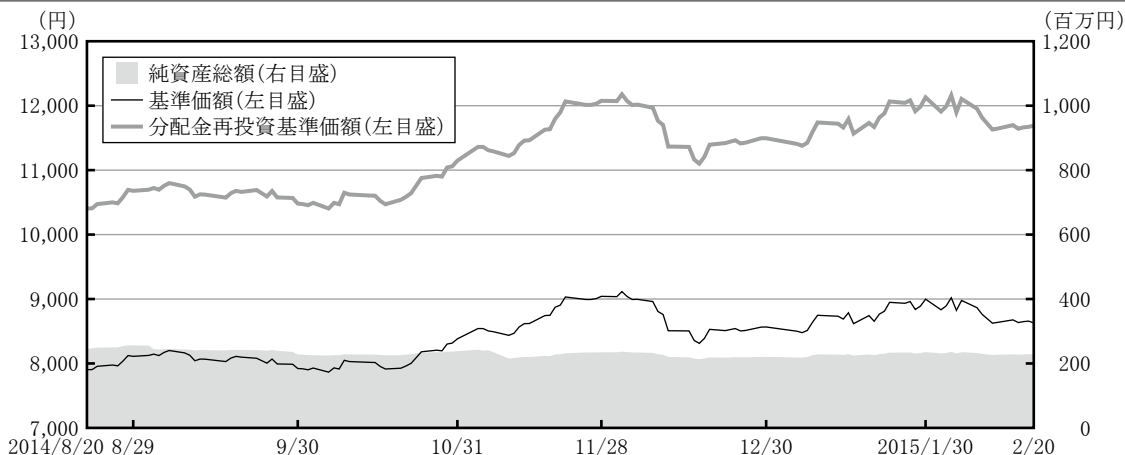
ホームページアドレス: <http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

## 運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について(第53期～第58期:2014年8月21日から2015年2月20日まで)



第53期首	7,904円
第58期末	8,631円(既払分配金240円)
騰落率	12.3%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

## 基準価額の主な変動要因

南アフリカ債券市場は、作成期初から米国の早期利上げへの不透明感から動意の薄い展開となりましたが、2014年10月末の日銀の大規模な量的緩和策により、為替市場で大幅な円安となったことから、12月上旬にかけて基準価額は上昇しました。12月中旬に原油価格の大幅下落を背景にリスク回避姿勢が強まり、南アフリカの債券、通貨ともに一時急落しましたが、その後2015年1月末にかけて債券価格が上昇(利回りは低下)したため、基準価額は持ち直し傾向となりました。

## 1万口当たりの費用明細

項目	第53期～第58期 2014/8/21 ～2015/2/20		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	74円	0.866%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、8,503円です。
(投信会社)	(37)	(0.434)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(35)	(0.410)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	16	0.185	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(11)	(0.124)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 1)	(0.016)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	( 3)	(0.036)	目論見書及び運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他)	( 1)	(0.009)	信託管理事務にかかる手数料
合計	90	1.051	

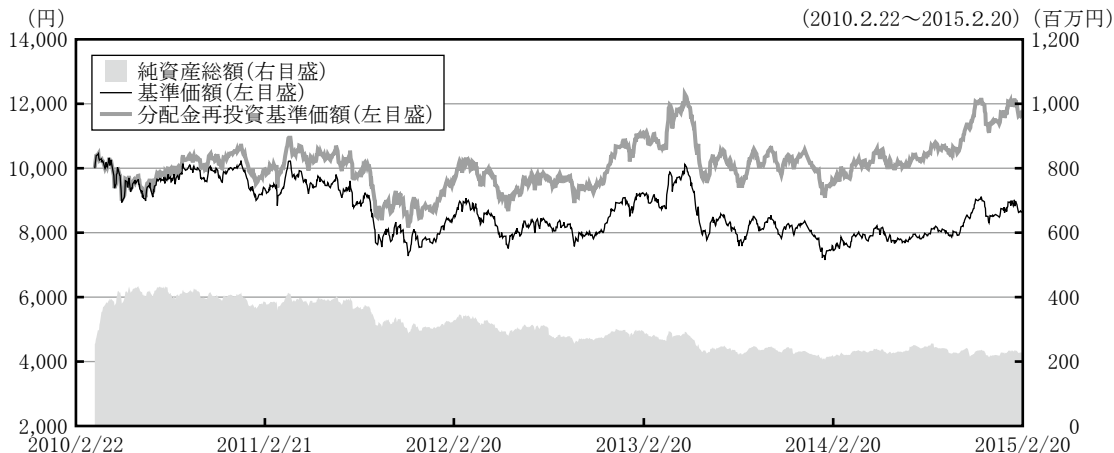
(注1) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

\* 当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

	2010/3/30 設定日	2011/2/21 決算日	2012/2/20 決算日	2013/2/20 決算日	2014/2/20 決算日	2015/2/20 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,363	8,536	9,205	7,444	8,631
期間分配金合計(税込み) (円)	—	600	590	480	480	480
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△0.4	△2.4	14.2	△14.4	23.0
純資産総額 (百万円)	253	385	328	291	215	228

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いています。

## 投資環境について

### ○海外債券市況

南アフリカの債券市場は、作成期初から2014年10月初旬にかけて、米国の早期利上げ観測や南アフリカの2014年4－6月期の経常赤字が悪化したことが嫌気され、債券価格は上値の重い展開(利回りは上昇傾向)となりました。しかし、その後2ヵ月連続で消費者物価指数(CPI)が南アフリカ準備銀行(SARB)のインフレ目標(3－6%)のレンジ内に収まり、利上げ観測が後退したことから、債券市場は堅調(利回りは低下)となりました。12月中旬にかけて、原油価格の大幅下落を背景にリスク回避姿勢が強まり、一旦、債券価格は下落(利回りは上昇)しましたが、2015年1月に欧州中央銀行(ECB)の量的緩和の拡大が発表されると、南アフリカ債券への資金流入の期待から上昇(利回りは低下)しました。しかし、2月になると米国の早期利上げ観測を背景としたドル高からランドが軟調地合いとなり、さらに、経済の中心地であるヨハネスブルグにまで大規模停電が拡大し電力事情の悪化による景気低迷への警戒感から海外投資家の資金流出が見られ、債券市場は下落(利回りは上昇)しました。

### ○為替市況

南アフリカ・ランドは米国の金融引き締め観測から対ドルで軟調となりました。しかし、2014年10月末の日銀による追加緩和決定後に大幅な円安ドル高となったため、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

当ファンドは、イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として南アフリカ・ランド建て債券に投資しました。

### ○イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド

主として南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカ・ランド建て債券へ投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

独自に算出したバリュエーションモデルを用いて市場で割安に評価されている債券への投資機会を捉え、南アフリカ国債を中心にポートフォリオを構築しています。当作成期を通じてデュレーションを長めに維持したことがパフォーマンスにプラスとなりました。また、政府機関債の組入れを積極的に行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

分配金額は、経費控除後の配当等収益・基準価額水準等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

(1万口当たり、税引前)

項目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
	2014年8月21日 ～2014年9月22日	2014年9月23日 ～2014年10月20日	2014年10月21日 ～2014年11月20日	2014年11月21日 ～2014年12月22日	2014年12月23日 ～2015年1月20日	2015年1月21日 ～2015年2月20日
当期分配金 (円)	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率) (%)	0.493	0.502	0.447	0.468	0.460	0.461
当期の収益 (円)	40	35	40	40	40	37
当期の収益以外 (円)	—	4	—	—	—	2
翌期繰越分配対象額 (円)	362	359	374	376	382	380

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

## 今後の運用方針について

### ○当ファンド

引き続きイーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド受益証券を高位に組入れることにより、信託財産の成長を図ることを目指します。

### ○イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド

南アフリカ国内のインフレ率が落ち着いていることから、SARBは2015年のCPI上昇率を前回予想の前年比+5.3%から同+3.8%へと大幅に引下げました。SARBによる利上げの可能性は低下し、逆に利下げ圧力が強まることが予想されます。原油安は南アフリカにとっては経常収支の改善につながるなど追い風になると期待されますが、ギリシャの財政問題などに起因する世界的なリスク回避の動きには引き続き注意が必要であると考えます。高い失業率や脆弱な電力事情など、南アフリカの国内情勢については不安定な要素はあるものの、相対的に高金利の南アフリカ債券市場については魅力的な投資対象であると考えています。

## お知らせ

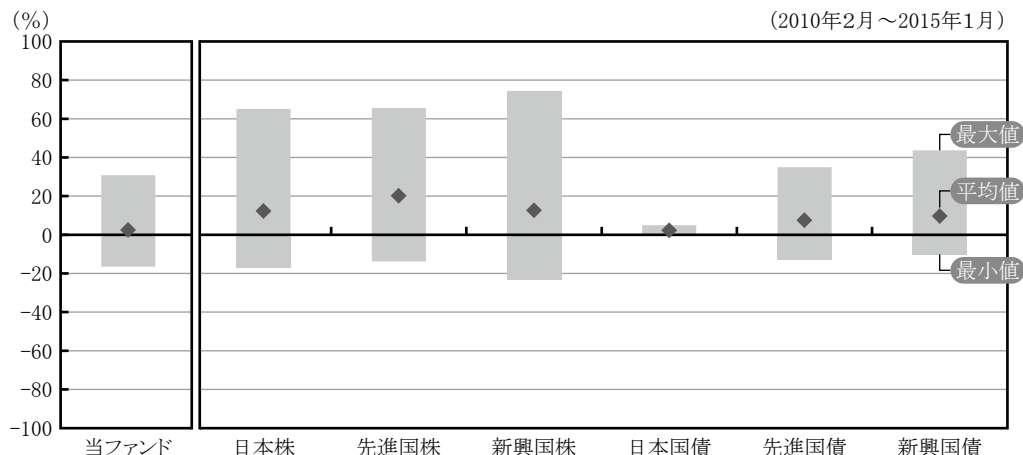
- デリバティブ取引等にかかるリスク管理方法を定めるため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(変更日:2014年12月1日)
- 重大な約款変更や信託契約の解約等において行われる書面決議に伴う手続き(決議要件の緩和、反対者の買取請求の不適用等)について、信託約款に所要の変更を行いました。  
(変更日:2014年12月1日)
- 運用報告書(全体版)の交付に代えて、運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法による提供を可能とするため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(変更日:2014年12月1日)

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	原則として無期限(2010年3月30日設定)	
運用方針	イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド(以下「マザーファンド」ということがあります。)の受益証券への投資を通じて、主として南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカ・ランド建て債券へ投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	イーストスプリング南アフリカ債券ファンド(毎月決算型)	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	南アフリカ共和国の政府、政府機関および企業等または国際機関の発行する南アフリカ・ランド建て債券を主要投資対象とします。
投資制限	イーストスプリング南アフリカ債券ファンド(毎月決算型)	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	毎決算時(毎月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益(みなし利子・配当等収益を含みます。)と売買益(評価益を含み、みなし利子・配当等収益を控除して得た額をいいます。)等の全額を分配対象とし、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、委託会社の判断で収益分配を行わないことがあります。	

(参考情報)

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(%)	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	2.5	12.3	19.9	12.7	2.4	7.5	9.7
最大値	30.8	65.0	65.6	74.3	4.5	34.9	43.7
最小値	-16.5	-17.0	-13.7	-22.9	0.4	-12.7	-10.1

※当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように、2010年2月から2015年1月の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※当ファンドは2010年3月30日に設定されたため、ファンドの年間騰落率は2011年3月以降のデータをもとに表示しています。

<各資産クラスの指数>

日本株: 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株: MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)

新興国株: MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)

日本国債: NOMURA-BPI国債

先進国債: シティ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債: JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しています。「円換算ベース」は、米ドルベースの指数を当社が円換算したものです。



## ファンドデータ

### 当ファンドの組入資産の内容

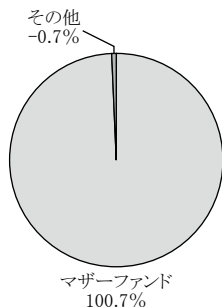
#### ○組入ファンド等

(組入銘柄数: 1銘柄)

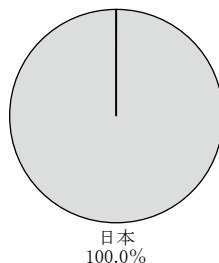
ファンド名	第58期末 2015年2月20日
イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド	100.7%

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

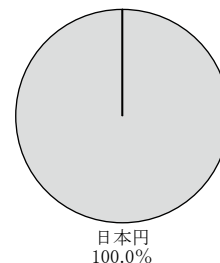
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注1) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 資産別配分において、未払金等の発生により「その他」の数値がマイナスになることがあります。

### 純資産等

項目	第53期末 2014年9月22日	第54期末 2014年10月20日	第55期末 2014年11月20日	第56期末 2014年12月22日	第57期末 2015年1月20日	第58期末 2015年2月20日
純資産総額	241,635,209円	225,799,182円	228,646,993円	217,984,227円	225,736,240円	228,044,560円
受益権総口数	299,019,086口	284,830,939口	256,774,181口	256,142,918口	260,812,888口	264,213,565口
1万円当たり基準価額	8,081円	7,927円	8,905円	8,510円	8,655円	8,631円

\* 当作成期中(第53期～第58期)において追加設定元本額は49,820,088円、一部解約元本額は96,229,754円です。

## 組入上位ファンドの概要

### ◆イーストスプリング南アフリカ債券マザーファンド

(計算期間 2014年2月21日～2015年2月20日)

#### ○基準価額の推移



#### ○組入上位10銘柄

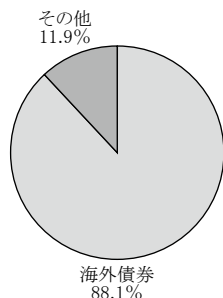
(組入銘柄数:18銘柄)

銘柄名	種別	国・地域	比率
南アフリカ国債	国債	南アフリカ	17.0%
南アフリカ国債	国債	南アフリカ	10.1%
南アフリカ電力公社	政府機関債	南アフリカ	9.7%
南アフリカ国債	国債	南アフリカ	8.3%
南アフリカ電力公社	政府機関債	南アフリカ	8.0%
南アフリカ国債	国債	南アフリカ	4.6%
南アフリカ運輸公社	政府機関債	南アフリカ	4.3%
南アフリカ開発銀行	政府機関債	南アフリカ	4.3%
南アフリカ国債	国債	南アフリカ	3.9%
南アフリカ国債	国債	南アフリカ	3.1%

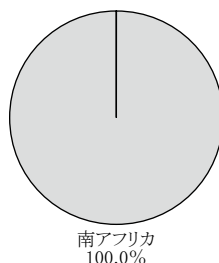
#### ○1万口当たりの費用明細

項目	金額
(a) その他費用	22円
(保管費用)	(21)
(その他)	( 1)
合計	22

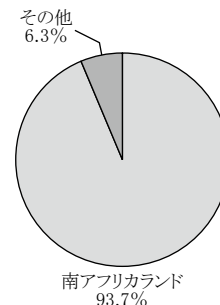
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。2ページの項目の概要および注記をご参照ください。

(注3) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 組入上位10銘柄、資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

## 指数に関して

### ○「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

- ・ 東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標又は標章に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が有しています。
- ・ MSCI指数(MSCIコクサイ・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックス)はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- ・ NOMURA-BPIは、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。
- ・ シティ世界国債インデックスはCitigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスであり、著作権は、Citigroup Index LLCに帰属します。
- ・ JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)はJ.P. Morgan Securities LLCが算出、公表しているインデックスであり、著作権、知的財産権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。